

保健医療学専攻 アドミッション・ポリシー

① 基本方針

看護学分野、理学療法学分野、義肢装具学分野、臨床工学分野、放射線技術学分野のいずれかの領域における豊かな学識を基礎として、学術研究を担う能力を有して、現代社会が直面する保健医療分野の諸課題を多角的に分析し、専門分野における問題解決に向けた理論や実践を開発することのできる研究者、及び授業運営や教育方法等の指導力を有して、大学教育の専門分野における基礎教育の充実に向けた授業設計や学生指導を実践することができる教育者を養成します。
 そのために、各領域の修士課程を修了した者又は研究機関や医療現場等において実践を積んだ職業人を受入れ、教育機会の拡大と多様な学生の受入れに積極的に対応します。

② 求める人材像と学力の3要素

求める人材像		知識	思考力	主体性
		技能	判断力 表現力	多様性 協働性
研究者又は大学教員に対する強い志望動機と職業意欲を有している人	→	◎	○	△
専攻分野に関する基礎的な研究能力と高度な専門知識を有している人	→	◎	○	△
物事を多面的かつ論理的に考察でき、適切に判断することができる人	→	△	◎	○
自分の考えを的確に表現でき、相手に確実に伝達することができる人	→	△	○	◎

③ 学力の3要素と求める学習成果

学力の3要素						
知識・技能	→	学力試験	成績証明書	口述試験	研究業績	
思考力・判断力・表現力	→	学力試験	口述試験	研究計画書	研究業績	
主体性・多様性・協働性	→	業務経歴書	口述試験	研究計画書		

④ 求める学習成果と入学者選抜方法

入学者選抜方法	学力試験	成績 証明書	業務 経歴書	口述 試験	研究 計画書	研究業績 リスト
一般入試	◎	○	—	◎	○	○
社会人入試	—	○	○	◎	◎	◎

⑤ 入学前に習得すべき内容・水準

- 看護学分野、理学療法学分野、義肢装具学分野、臨床工学分野、放射線技術学分野いずれかの分野における修士課程修了レベルの専門知識及び技能
- 学術論文を読み解くために必要な英語読解力
- データ処理、論文作成に必要なコンピュータリテラシー

※ 記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。